



西海市

議会 だより

No.69 2023年5月8日発行

おもな内容

令和5年第1回市議会定例会	・ P 2 ～ P 3
└ 常任委員会審査報告	・ P 4 ～ P 6
└ 一般質問	 P 7 ～ P12
常任委員会調査報告	 P12～P14
令和5年第1回市議会臨時会	 P15
市民の声	 P16
読者の声	 P17
市議会クイズ、編集後記	 P18



「春の歌」(西海市立四本堂公園)

かたやま ともひろ
撮影:片山 智弘氏

本誌に写真を掲載しませんか?

表紙に掲載する写真の公募を行っています。詳しくは西海市ウェブサイトをご覧ください、議会事務局までお問合せください。

また、スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き応募ができます。



こちらから応募できます

令和5年第1回市議会定例会

会期: 令和5年2月24日～3月20日(25日間)

定例会の概要

第1回定例会では、議案40件(報告1件、同意8件、諮問2件含む)、発委第1号が提出されました。

各常任委員会に付託された29議案(条例案・補正予算案・当初予算案・その他議案)は各常任委員会において、慎重に審査されました。(4～6ページ参照)

各常任委員会の付託内訳

総務文教常任委員会：9件
産業建設常任委員会：6件
厚生常任委員会：12件
予算決算常任委員会：2件

発委により提出された「西海市議会の個人情報保護に関する条例の制定について」は原案のとおり、可決されました。

また、議長及び副議長の辞職に伴い選挙が行われ、宮本一昭議員が議長に、朝長隆洋議員が副議長にそれぞれ再選しました。

西海市議会の個人情報の保護に関する条例を制定

個人情報保護に関する法律の改正により、令和5年4月1日から地方公共団体には同法の規定による共通ルールが直接適用されます。

しかし、地方議会はその共通ルールの適用対象から除かれるため、執行機関と議会が保有する個人情報の取扱いに差異が生じないよう、西海市議会独自の個人情報の条例を制定しました。

令和5年度予算案を可決

令和5年度一般会計、特別会計及び企業会計の当初予算額は、下記のとおりです。

主な事業としては、一般会計では、脱炭素社会に向かうまち創造事業、西彼農村環境改善センター改修事業、市道雪浦平坦線橋梁事業、ふるさと西海応援寄附金事業、高齢者コミュニティくろくち荘改修事業、特別会計では、工業団地整備特別会計で大島地区工業団地整備事業、国民健康保険特別会計では、事業勘定で国民健康保険事業、企業会計では、水道事業会計で水道施設の維持管理費などが計上されました。

《令和5年度 会計別決算収支一覧》

(単位：千円)

会計の別			令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増減額・伸び率	令和5年/令和4年
			①	②	③(①－②)	③/②
一般会計			21,315,087	21,710,291	△395,204	△1.8%
特別会計合計			8,400,166	8,385,470	14,696	0.2%
特別会計	国保(事業勘定)特別会計		3,884,442	3,830,418	54,024	1.4%
	国保(直診勘定)特別会計		186,242	199,617	△13,375	△6.7%
	後期高齢者医療特別会計		412,718	407,836	4,882	1.2%
	交通船特別会計		132,216	122,572	9,644	7.9%
	介護保険(保険事業勘定)特別会計		3,659,143	3,585,890	73,253	2.0%
	介護保険(サービス事業勘定)特別会計		17,918	18,754	△836	△4.5%
	工業団地整備事業特別会計		107,487	220,383	△112,896	△51.2%
	A 特別会計合計		29,715,253	30,095,761	△380,508	△1.3%
企業会計	水 道	収益的支出	1,074,651	1,010,738	63,913	6.3%
		資本的支出	1,141,801	1,015,852	125,949	12.4%
	工業用水道	収益的支出	131,226	124,596	6,630	5.3%
		資本的支出	14,207	13,203	1,004	7.6%
	下 水 道	収益的支出	1,172,660	1,182,539	△9,879	△0.8%
		資本的支出	994,308	1,101,921	△107,613	△9.8%
	B 企業会計合計		4,528,853	4,448,849	80,004	1.8%
総 額 (A+B)			34,244,106	34,544,610	△300,504	0.5%

令和5年第1回市議会定例会で審議した案件及び結果

議案等番号	件 名	付託委員会等	議決の結果
報告第1号	環境政策課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについて の専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
同意第1号	西海市教育委員会教育長の任命同意について	本 会 議	同意
同意第2号	西海市教育委員会委員の任命同意について	本 会 議	同意
同意第3号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
同意第4号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
同意第5号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
同意第6号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
同意第7号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
同意第8号	西海市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	本 会 議	同意
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	本 会 議	支障なし
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について	本 会 議	支障なし
議案第2号	西海市長崎県証紙購買基金条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第3号	西海市個人情報保護に関する法律の施行等に関する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第4号	西海市個人情報保護審査会条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第5号	西海市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて	総務文教	原案可決
議案第6号	西海市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第7号	西海市過疎地域持続的発展計画の変更について	総務文教	原案可決
議案第8号	西海市有墓地利用条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第9号	西海市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第10号	西海市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部 を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第11号	西海市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を 定める条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第12号	西海市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第13号	西海市農村環境計画策定委員会設置条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第14号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	産業建設	原案可決
議案第15号	令和4年度西海市一般会計補正予算（第10号）	予算決算	原案可決
議案第16号	令和4年度西海市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	厚 生	原案可決
議案第17号	令和4年度西海市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	厚 生	原案可決
議案第18号	令和4年度西海市工業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教	原案可決
議案第19号	令和4年度西海市介護保険特別会計補正予算（第4号）	厚 生	原案可決
議案第20号	令和4年度西海市下水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	原案可決
議案第21号	令和5年度西海市一般会計予算	予算決算	原案可決
議案第22号	令和5年度西海市国民健康保険特別会計予算	厚 生	原案可決
議案第23号	令和5年度西海市後期高齢者医療特別会計予算	厚 生	原案可決
議案第24号	令和5年度西海市工業団地整備事業特別会計予算	総務文教	原案可決
議案第25号	令和5年度西海市交通船特別会計予算	総務文教	原案可決
議案第26号	令和5年度西海市介護保険特別会計予算	厚 生	原案可決
議案第27号	令和5年度西海市水道事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第28号	令和5年度西海市工業用水道事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第29号	令和5年度西海市下水道事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第30号	環境政策課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについて	厚 生	原案可決
発委第1号	西海市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	本 会 議	原案可決

総務文教常任委員会

審査件数

条例案 4件
補正予算案 1件
当初予算案 2件
その他の議案 2件

主な審査内容

議案第6号 西海市消防団条例の一部を改正する条例の制定について
原案可決

この議案は、消防活動における不足部分の補完を目的とした機能別消防団員制度導入のため、必要となる事項を追加するほか、本則に消防団員の役職を明記することに加え、機械器具整備に係る手当を報酬として支給するため所要の改正を行うものです。

議案第7号 西海市過疎地域持続的発展計画の変更について
原案可決

この議案は、令和3年度に策定した計画へ新たに事業を追加し、同計画の一部を変更するため、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

【追加事業】

- ・雪浦人道橋撤去事業
- ・西彼保健福祉センター施設改修事業

質疑 雪浦人道橋を撤去するにあたり、地域住民への問題はないのか。

答弁 降雨の際に、住宅地が浸水する可能性があり、雪浦川沿線の安全の確保のために県の河川整備計画に基づき実施する。河口側へ橋を架け替えた際の地域での協議で人道橋を残した経緯があるが、近年、頻繁に豪雨があり、雪浦川が増水した際には人道橋の橋桁により浸水の可能性が高まることから、地域で理解が得られ、撤去の運びとなった。



雪浦人道橋

産業建設常任委員会

審査件数

条例案 1件
補正予算案 1件
当初予算案 3件
その他議案 1件

主な審査内容

議案第27号 令和5年度西海市水道事業会計予算
原案可決

この議案は、水道施設の維持管理を目的とした収益的収支では、収益的収入の総額を8億9556万1000円、収益的支出の総額を10億7465万1000円とし、水道施設の建設改良を目的とした資本的収支では、資本的収入の総額を6億8683万9000円、資本的支出の総額を11億4180万1000円とするものです。

議案第13号 西海市農村環境計画策定委員会設置条例の制定について
原案可決

この議案は、農村地域における自然環境の保全、生産環境の整備及び快適な生活環境の実現を目指す農業農村整備事業を総合的に実施するため、環境保全の目標やこれを達成するために必要な施策の基本方針及び対応方策を定めることを検討する委員会を設置するものです。

質疑 時代に合わせたイノベーションをつくらなければ、条例を制定しただけでは、農村環境の保全は難しいのではないかと。

答弁 農業農村整備事業を総合的に実施していくため、環境への配慮や、調和がとれているか、具体的に調査を行い、西海市としてあるべき姿を求めていく。



厚生常任委員会

審査件数

条例案 5件
補正予算案 3件
当初予算案 3件
その他の議案 1件

主な審査内容

議案第9号 西海市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この議案は、国の社会保障審議会医療保険部会において、出産育児一時金の額を、令和5年4月から全国一律に50万円に引き上げるべきとされたことを踏まえ、令和4年度の全施設の出産費用の平均額の推移を勘案し、出産一時金の金額が見直され、健康保険法施行令が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

議案第22号 令和5年度西海市国民健康保険特別会計予算

原案可決

《歳入歳出予算総額》

事業勘定

直営診療施設勘定

38億8444万2000円
1億8624万2000円

事業勘定の歳出の主な内容は、保険給付費28億4227万2000円、保



松島診療所

保険事業費5849万8000円で、財源は、国民健康保険税、県支出金、繰入金等により調整しています。また、直営診療施設勘定の歳出の主な内容は、総務費1億3405万4000円、医業費4289万7000円で、財源は、診療収入、一般会計繰入金等で調整しています。

なお、審査の過程で、直営の3診療所の施設の老朽化に伴う建替計画の検討状況について質疑があり、執行部からは、「出張所などの複合施設での整備を検討する意見もあり、進展していない」との説明があり、委員からは「3診療所ともかなり老朽化しており、医療を行う場所であることを考慮して、建替えの検討を進めていただきたい」旨の意見がありました。

市議会からのお知らせ

西海市議会に関する各種情報を公開しています。

●議会中継をインターネットにより動画配信しています。

西海市議会ではインターネットによる本会議の動画配信（ライブ及び録画）を行っています。市のホームページから、または、<https://saikai-city.stream.jfit.co.jp/>へアクセスしていただくと、一般質問などの映像をご覧いただけます。ライブ配信は議会開催中に、録画配信は会議終了後2～3週間程度でご覧いただけます。



●議会会議録をインターネットで公表しています。

西海市議会ではインターネットで本会議の会議録を公表しています。市のホームページから、または、<http://ssp.kaigiroku.net/tenant/saikai/SpTop.html>へアクセスしていただくと、平成17年以降に開催された定例市議会・臨時市議会の会議録を、キーワード、発言者、会議日程などにより検索して、閲覧することができます。



●西海市議会の本会議を傍聴できます。

西海市議会の本会議は公開されており、どなたでも自由に傍聴できます。

- 1：場所／本会議場（西海市役所本庁舎3階）
- 2：人数／60人まで（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴人を制限する場合があります。）
- 3：受付場所／本会議場前傍聴受付
 - ・受付の際、所定の用紙に住所、氏名等を記載していただきます。
 - ・会議開始前から受付を開始し、会議中も随時受け付けます。

予算決算常任委員会

審査件数

補正予算案 1件
当初予算案 1件

主な審査内容

議案第15号 令和4年度西海市一般
会計補正予算（第10号）
原案可決

質疑 企業の森寄付金81万
3000円について伺う。

答弁 チューリツヒ保険会社との
締結における企業の森活動について、
追加で活動の要望があったため、追
加して寄付を頂いたものである。

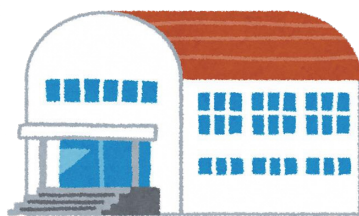
質疑 地域産業雇用創出チャレン
ジ支援事業補助金の減額について詳
細を伺う。

答弁 本補助金は、地域産業振興
に資する雇用の拡充を推進すること
を目的とした補助金である。令和4
年度については応募者がなかったた
め減額した。今後は移住者支援の事
業と連携しながら補助金の周知に取
り組んでいく。

質疑 学校建設費におけるマイク
ロバス運転報酬費261万3000
円について伺う。

答弁 西海中学校屋内運動場の大
規模改修に伴い、当中学校の体育館
が利用できないため、代替施設とし
てスポーツガーデンの体育館の使用

を予定しており、体育館までの輸送
に係る運転手の報酬を計上したもの
である。



議案第21号 令和5年度西海市一般
会計予算
原案可決

【歳入】

質疑 ふるさと西海応援寄附金に
ついて、令和4年度は8億5000
万円を計上し、令和5年度は9億
3500万円を計上した経緯につい
て伺う。

答弁 令和4年度のふるさと納
税額が9億3500万円になる見
込みで、来年度も寄附額を落とさ
ないよう同額を目標としたもので
ある。今後も、返礼品の商品数や
登録事業者を増やしていけるよう
取り組んでいく。

【歳出】

質疑 DX推進コンサルティン
グ業務における計画の詳細につい
て伺う。

答弁 本委託料については、DX
推進にあたり、民間から情報推進課
にデジタル人材の派遣を受けるため
の費用である。なお、令和4年度は
業務の洗い出しが終わったので、令
和5年度は優先度をつけ、少しずつ
取り組んでいく。

質疑 再生可能エネルギー普及
推進事業について伺う。

答弁 令和4年度に引き続き行
う事業であり、小中高校生向けの
出前講座などを展開しながら、脱
炭素と再生可能エネルギーを地域
に普及していく取組みを行うもの
である。



質疑 脱炭素社会に向かうまち
創造事業について伺う。

答弁 市民の脱炭素の取組みを、
アプリなどでポイント化し、見え
る化を行っていく。他にも、脱炭
素における人材育成のために情報

コミュニティの形成を行っていく。
質疑 松島架橋早期建設推進補
助金について令和4年度と同額で
あるが、内容について伺う。

答弁 金額は同額であるが、今
後はこれまでと違った前向きな活
動をしていきたい。国や県の要望
であったり、架橋を実現した自治
体への視察を行いながら実現に向
けて進めていく。

質疑 統合型校務支援システム
の効果について伺う。

答弁 教育委員会と学校間で、
文書の受渡しをシステム上で行え
るものである。文書を印刷せずに
供覧したり、決済を受けたりでき
るようになり、業務改善につなが
っている。

質疑 崎戸歴史民俗資料館改修
事業の6587万7000円につ
いて伺う。

答弁 屋根全体の腐食や外壁の
修復、トイレの洋式化を行うもの
である。建設から30年近く経っ
ているが、これまで本格的な改修が
1度もなく、改修することで長寿
命化を図るものである。

一般質問

今定例会で一般質問した議員は9人でした。

一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。
スマートフォンなどで読み取ると当日の動画映像がご覧になります。

一般質問とは？

市議会議員が市に対して、事務の執行状況や今後の政策など、みなさんの生活にも関わる市の行財政全般について、疑問点を質したり、所信の表明を求めたりするものです。

西海市では一人60分（答弁、再

質問を含む）の

持ち時間制となっています。



一般質問は、「通告制」となっており、議長が定めた期間内に議長に質問の要旨などを文書で通告します。

質問範囲が多岐にわたることから、質問する議員も受ける執行機関も十分な準備期間を設け、充実した政策論議を行うためです。

順番・氏名	質問事項
1. 荒木 吉登 議員	・パールテクノ西海誘致計画及び関連道路整備について ・市内交通網の整備について ・地元資源を有効活用した観光ルートについて
2. 洲瀬 栄子 議員	・市外の特別支援学校へ通学する児童・生徒に対する通学支援について ・産婦人科医療機関がない本市における出産支援について ・小・中学校トイレへの生理用品設置について ・平和事業施策について
3. 渡辺 督郎 議員	・ホグット石鍋製作遺跡について ・住民情報などを管理する自治体情報システムについて ・ゼロカーボンシティを目指す取り組みについて
4. 打田 清 議員	・「みどりの食料システム戦略」に係る本市の取り組みについて ・地域資源を活用した観光振興について
5. 平井 満洋 議員	・公衆トイレの洋式化について ・長崎オランダ村施設改修事業について
6. 戸浦 善彦 議員	・西海市における可燃ごみ処理施設について ・市営住宅の空き家の利活用について ・西海市の一次産業振興策について

順番・氏名	質問事項
7. 永田 良一 議員	・本市公立学校におけるいじめ及び不登校の現状と対策について ・西海市と追手門学院大学との包括連携に関する協定について
8. 田川 正毅 議員	・西海市立小・中学校における学力向上の取り組みについて ・西海市立中学校における部活動について ・西海市内の3つの県立高等学校の支援策について
9. 杉山 誠治 議員	・市営住宅の管理について ・家庭用防犯カメラ設置に係る支援について ・行政区長からの要望書について





あら き よし と
荒木 吉登 議員



パールテクノ西海誘致計画 及び関連道路整備について

問 県内外の企業の増設も含めて企業誘致を行い、製造業関連企業の受皿となる内陸型工業団地の整備に取り組むとあるが、第1期分と同様の施策となつている企業誘致は進出企業との戦略と本市の戦略の方向性が合致していることが重要であると考えられるが、この施策で企業誘致が進む見込みがあるのか伺う。

市長 近年では、急速な円安の進展に加え、海外の人件費高騰や国際情勢の激変もあり、海外工場を縮小し、国内へ工場を回帰させようとする動きが見受けられる。製造業の国内回帰が進んでいる中、企業の受皿としてパールテクノ西海への製造業関連企業を誘致するという方向性は、企業の戦略に合致しているものと認識している。

問 西彼町白似田郷峰口バス停付近の市道白似田風早線と国道206号線の交差点は拡幅工事が行われているものの、信号機移設工事の遅延に

伴い、パールテクノ西海へ往来する大型自動車及び地域住民の自動車の出入りに支障を来している。市はこのことを把握し、国道管轄である県に対し、信号機移設の早期整備を要望しているのか伺う。

市長 本市との協議を踏まえ、大瀬戸土木維持管理事務所において、信号機移設を含めた交差点改良工事として、令和4年度内に事業者を決定し、令和5年度末を完成予定として実施されると聞いている。

地元資源を有効活用した観光 ルートについて

問 国道206号線沿いは、西海橋公園や四本堂公園等、花見の名所が点在をしている。1年を通して、四季折々の花木を鑑賞できるよう、道路沿いの耕作放棄地や公園等に植栽、植樹を行うなど、景観整備の充実化を図り、国道206号線沿いの花木の景観をメイン観光ルートに構築する考えはないか伺う。

市長 1年を通して四季折々の花木を鑑賞できるよう、花いっぱい推進事業や、緑の募金市町緑化交付金を財源とした緑化等推進事業などの活用により、市内道路沿いの耕作放棄地等の景観整備にご協力をいただけるよう取組みを進めていく。



ふち せ えい こ
瀬 栄子 議員



市外の特別支援学校への通学 支援について

問 通学支援の拡充については、県との連携を取りながら通学環境の向上に務めたいとの答弁であったが進捗状況を伺う。

市長 特別支援学校分教室の誘致及びその通学支援が喫緊の課題であったため、まずは市内の通学支援に関する検討を進めてきた。

令和7年4月に県立鶴南特別支援学校小・中学部の本市への設置が決定した。通学支援としては、国の地域生活支援事業費等補助金を利用して、ヘルパー等が添乗した通学バスが考えられるが、課題があり関係機関と連携し事業実施に向け検討を進めたい。

産婦人科医療機関がない本市 における出産支援について

問 佐世保市では、出産時の支援者が身近にいない市内在住者の妊婦を対象に、陣痛タクシー事業を実施している。本市でも取り組めないか。

市長 本市に置き換えると、タクシー会社数やタクシー台数、営業時間などクリアすべき課題が多い。



小・中学校のトイレに生理用品を

問 各学校の状況を把握しながらトイレへの生理用品の設置について積極的に検討するとの答弁であったが、その後の設置状況はどうか。

教育長 令和5年2月現在において全ての学校においてトイレへの設置がなされ、必要に応じて児童生徒が活用している。

平和事業施策について

問 本市の平和事業施策の取組は。
市長 平成17年に「西海市自由と平和のまち宣言」を行い、日本非核宣言自治体協議会へ加盟した。その後、平成20年に平和市長会議へ加盟し、各種平和行政に取り組んでいる。平和関連行事に積極的に参加し、今後の平和行政の推進に努めたい。



わたなべ とくろう
渡辺 督郎
議員



ホゲット石鍋製作所遺跡について

問 長崎県埋蔵文化センターが所蔵するホゲット石鍋製作所遺跡から出土した文化財の返還について、県と協議を行う考えがないか、伺う。

教育長 当該遺物は、15点所蔵されており、全ての遺物を移管するのは難しいとの意向を聞いている。移



遺跡から出土された木製スコップ等

管の可能性はあるものについて、保存活用計画の趣旨に沿った展示及び保存方針を県に示し、協議が調った上で手続を進める。

ゼロカーボンシティを目指す取組みについて

問 市長は、令和3年第2回定例会の所信表明で、ゼロカーボンシティヘチャレンジすることを表明し、同年第3回定例会では、国の脱炭素

先行地域100箇所の選定を目指すとのことだったが、その後の進捗状況を伺う。

市長 本市のアドバンテージである江島沖洋上風力発電や松島火力発電所のGENESIS松島計画の取組みは制度上対象外であり、再生可能エネルギー導入規模など事業計画の実現性における熟度が足りないことから、公募への申請を見送ることとした。

問 ゼロカーボンシティを達成するための市民の関心は今ひとつ高まっていない。これまでの取組みをどう評価し、今後にどう繋げていくのか、伺う。

市長 新産業推進課インスタグラムの開設、市内高校生向け出前講座の開催、脱炭素と防災をテーマにした、「産・官・金」による10者連携協定の締結、市内主要企業等との意見交換会、ゼロカーボンウィークの開催等様々な取組みを実施してきたが、市民の脱炭素に対する関心度は高まっていないことは、課題として認識している。それを踏まえて、子供たちに対して、「脱炭素について学ぶ機会」を提供する取組みを市内主要企業と連携して実施する。また、脱炭素に関するイベントによる情報コミュニティの形成等、様々な取組みを継続して実施し、効果検証を行い改善していくことで、誰もが脱炭素社会の実現に向けて「自分事」として捉えるようにつなげていく。



うちだ きよし
打田 清
議員



「みどりの食料システム戦略」に係る本市の取組みについて

問 県は、県内全21市町と共同で、みどりの食料システム法に基づき基本計画として「長崎県みどりの食料システム戦略ビジョン」を策定した。当該計画策定の過程において、どのような協議がなされ、本市からどのような意見を出したのか伺う。

市長 当該計画の策定については、県と関係団体等が組織する長崎県みどり戦略推進協議会により、県内の現状や課題、今後の成果目標や将来像について検討がなされ、基本計画に定める事項の協議を行い、計画案が策定された。

なお、今回の基本計画の内容は、国が示すガイドラインに基づき県全体での目標や方針、それぞれの役割などが定められたもので、産地・品目ごとの活動内容は示されていないこともあり、示された計画案に対し異議がない旨を回答した。



問 令和4年度末にて「西海ふるさと便」が終了となる。環境に優しい方法で作られた作物を市外へ届けたい農業者もいるが、再開の考えはないか伺う。

市長 しっかりとしたルールづくり、制度設計を行い、形は変わる可能性はあるが、再開を考えていきたくない。

地域資源を活用した観光振興について

問 昨年行われた「地域資源を活用した体験観光づくり勉強会」での学びを踏まえ、今後本市の持つ地域資源を体験観光に活用するため、どのような取組を行うか伺う。

市長 モニターツアーの実施などの取組みを現在進めているところであり、今後は、生み出された体験型観光のメニューを活用したツアー造成に対する支援や、造成されたツアーを利用した小規模校の修学旅行などの誘致に向けても検討を重ねて行く。



ひらい みつひろ
平井 満洋
議員



公衆トイレの洋式化について

問 令和4年第3回市議会定例会でのトイレ様式化についての私の一般質問において、『令和3年度末現在の洋式トイレ数は351基で、市内公共施設に設置された656基の53.3%を占めている』との答弁だった。その後のトイレの洋式化の改善状況と今後の改善計画について伺う。

市長 令和4年度予算において、10施設でトイレの洋式化を進めている。その結果、完成後の洋式トイレの数は、前回報告値の351基から25基増の376基となった。

また、令和5年度当初予算では、4施設において洋式トイレへの改修や新設に関する費用を計上しており、今後も、引き続き改善に努めていく。



長崎オランダ村施設改修事業について

問 令和4年第1回臨時会に提出された補正予算において、長崎オランダ村内の鋼管杭調査の結果、国道からの進入路下部に緊急改修すべき杭が発見されたことから、改修工事費等が3200万円計上され、現在その工事が行われている。この工事が本当に必要なものであったと考えているのか、改めて伺う。

市長 鋼管杭点検調査結果において、特に長崎オランダ村Bゾーン施設への唯一の車両進入路となる区域は、鋼管杭が飛沫帯の集中腐食で破断寸前の杭が多数存在していること、このまま放置した場合、自重に耐え切れず圧縮変形を起こすことも考えられ、早急に対策が必要であった。今後さらに腐食が進行すること、より多くの開孔の発生やそれに伴う施設の倒壊が懸念されるため、早期の防食対策によって安全な施設の供用を推奨するとの見解が示されている。このことを受け、市としては、人命にも影響を及ぼしかねない危険な状態にある施設の安全確保が最優先であることから、この鋼管杭補修工事が必要であるとの判断の下、昨年10月から工事に着手し、令和5年3月1日までに完了している。



と う ら よ し ひ こ
戸浦 善彦
議員



西海市「三処理政策」について

問 可燃ごみを処理している「炭化センター」が令和12年3月末で運営契約期間が満了となることから、可燃ごみの処理施設の在り方について将来をどう見通しているのか伺う。

市長 炭化センターは運営開始から7年8箇月が経過し、契約期間終了まで残り7年1箇月間となっております。可燃ごみ処理施設の在り方を早急に検討する時期に入っている。新年度早々から当該施設の在り方について検討に入りたい。

西海市住宅振興策について

問 県では、高校等を卒業する新規就業者の県内就職を図るため、低価な家賃で新規就業者へ提供するための支援策を実施している。人口減少が顕著な本市においても、若者の市内定着や雇用対策のため、市営住宅の空き家を柔軟に活用した支援策を講じる考えはないか伺う。

市長 新規就業者のみに対する支援ではないが、2LDK以下の住

宅、または1戸当たりの専用面積が55平方メートル未満の市営住宅に単身者でも入居できるよう、西海市営住宅管理条例を既に規定しており、現在の募集制度の中で、市営住宅や公社住宅へ入居できることになっている。

西海市地場産業振興策について

問 「ふるさと納税」を財源として、一次産業の振興に使える項目を、追加する考えはないか伺う。

市長 今後は現状の使途項目を見直し、産業の振興を含む財源が不足する政策分野について、集中的に寄附金を募っていく必要があると考えている。そのため、寄附額の多い年末に向け、各政策分野に合わせた項目となるように条例を早期に改正したいと考えている。





ながた りょういち
永田 良一
議員



本市公立学校におけるいじめ及び不登校の現状と対策について

問 いじめの現状とその要因を踏まえ、いじめの防止対策をどのように推進していくのか。

教育長 平成30年度の認知件数は33件であったが令和4年度は1月までの集計で15件と年々減少している。いじめを未然に防ぐために、今後も定期的なアンケート調査や個人面談など教育相談体制の一層の充実に努める。

問 本市における不登校の現状と対策は。

教育長 令和3年度は小学校23名、中学校29名の計52名、令和4年度は1月時点で小学校20名、中学校36名の計56名と増加傾向にある。要因は個々の状況により異なり、複雑



かつ多様である。個々の状況の丁寧な把握及び分析に努め、その状況に応じて家庭や関係機関と連携しながら組織で対応する。

西海市と追手門学院大学との包括連携に関する協定について

問 令和3年6月29日に食農・観光・歴史・文化・教育の分野において相互に協力し、地域社会の発展、学術研究の進化及び人材の育成に寄与することを目的として協定を締結している。その後の取組状況は。

市長 本市の事業所でインターシップの受入れ及び農業分野のフィールドワークのプログラムについて協議を進めている。インターシップ受入れ実績は、令和3年度は1事業所で3名を11日間、本年度は、これまで3事業所で4回、8名を延べ36日間受入れ、また3月に1事業所で4名の受け入れが決まっている。

問 協定が本市に与えた影響は。

市長 初年度に「山と海の郷さいかい」で受け入れたインターン生が全国の大学、専門学校の学生を対象に本市でのスタディツアーを企画、募集し、3月に6名の学生が民泊などを通じ本市での働き方や暮らしを体験し、関係人口の増加につながっている。



た がわ まさ き
田川 正毅
議員



西彼杵高校バレーボール部再始動!!

問 市内高校への支援策の現状は。

教育長 生徒一人に5万円の入学支援金の補助、また、「大学進学応援事業」により、オンライン学習塾を受講する生徒に対し年額10万円を上限とした補助及び家庭のインターネット接続環境整備に係る経費補助などを行っている。

問 西彼杵高校バレーボール部への支援策は。

教育長 令和5年3月で定年退職される九州文化学園高校バレーボール部の井上博明監督（全国制覇15回）を西海市スポーツ専門指導員として任用し、競技スポーツの振興・地域活性化に努めて頂きたいと考えている。また、施設整備事業などに青少年スポーツ振興補助金を活用し支援を行う。



市内小中学校の学力向上策について

問 これまでの学力向上施策の現状と今後の取組みについて伺う。

教育長 家庭学習の習慣が身に付いておらず、算数・数学・英語の学力が伸び悩んでいる。特に平日2時間以上家庭学習している中学生の割合は全国平均を大きく下回っている。今後は「放課後オンライン学習会」の実施やAIDリルを活用した家庭学習の課題の一斉配信に取り組む。

問 ICTを効果的に活用するため、民間企業と連携し、西海市独自の教育体制を構築する考えはないか。

教育長 西海クリエイティブカンパニーと連携しメタバースを活用した新たな学びの場の創出を検討していく。

市内中学校における部活動について

問 スポーツ庁、文化庁が学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等についてガイドラインを策定した。その指針に沿った計画について伺う。

教育長 本市中学校の部活動は、運動部36、文化部7の部があり、490名が所属している。3年生の引退後、単独でチーム編成できない部が7つある。令和5年度に意見交換及び検討委員会を設置し、令和6年度に試験的導入を検討したい。



すぎやま せいじ
杉山 誠治
議員



市営住宅の管理について

問 市営住宅共有部の照明器具について、電気代の節約や防犯対策など、入居者の安心・安全を守る効果が期待できる人感センサー付きLED照明器具に早急に交換すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

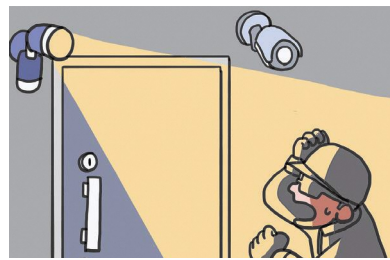
市長 市営住宅共有部の照明器具はLED照明器具への転換を図っていく必要がある。現在、照明器具の修繕及び改修・新築工事の際にLED照明器具に取替えを行っているが、今後、予算確保しながら、年次計画を立てて、人感センサー付きLED照明器具への転換を進める。

家庭用防犯カメラ設置の支援について

問 防犯カメラの設置が徐々に進められているが、庁舎や学校など公用・公共施設に限られており、個人宅への設置は進んでいない。そこで、現在実施しているドライブレコーダー設置促進事業補助金と同様に、個人宅等への防犯カメラ設置についても

補助制度を創設できないか伺う。

市長 家庭用防犯カメラは、犯罪の抑止や犯人逮捕に効果があり、その必要性は十分理解しているが、プライバシーの侵害など、カメラの設置には慎重になるべきである。



市としては、市民に鍵かけを呼びかけ、防犯意識をさらに高めていくことが重要だと考えている。

行政区長からの要望書について

問 行政区長に対し文書で進捗状況を知らせることができないか伺う。また、要望事項について実施可能である場合には、いつ実施できるのか、実施できない場合には、その理由を付して回答することができないか伺う。

市長 要望の内容によつては、要望書への回答後、事業費を積算するための設計から予算の確保、その後の施行に至るまでに長期間を要するものもあるため、一概に進捗状況を文書で示すことが難しい面もあるが、行政区長と連絡を密にして地区の不安を解消するよう努めたい。また、可能な限り具体的な実施時期を付して回答するよう努める。



厚生常任委員会調査報告

介護サービスの充実を!!

テーマ

陳情第10号「要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書」の取扱いについて

調査日

令和4年12月13日（火）
令和5年1月20日（金）

経過

公益社団法人認知症の人と家族の会長崎県支部から陳情書「要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書」が本市議会に提出されたことから、要望された事項に関し、調査を行った。

調査概要

現在、国では次期第9期介護保険制度の法改正に向けて検討が進められているが、「軽度者への生活援助サービス等に関する給付の在り方」については、介護サービスの需要が増加する一方、介護人材の不足が見込まれる中で、現行の総合事業に関する評価・分析等を行いつつ、第10期計画期間の開始までの間に、

介護保険の運営主体である市町村の意向や利用者への影響等も踏まえながら、包括的に検討を行い、結論を出すことが適当であるとされたことを確認した。

まとめ

本委員会では、これまで医療と介護の連携の取組みについて調査を行ってきた。そのような中、今回の要望内容は理解できるが、国の介護保険部会が取りまとめた介護保険制度の見直しに関する意見書において、第10期計画に先送りされたこと、国においても「慎重な立場」と「積極的な立場」から議論が重ねられたこと、要望書の県下12市の対応状況を確認したところ議員配布などに留められていることなどから本委員会では聞きおくこととした。





産業建設常任委員会調査報告



宇宙ビッグデータで漏水調査、豊田市の取組みを探る!!

テーマ

人工衛星のデータを活用した水道管の漏水調査について

調査日

令和4年11月1日(火)
愛知県豊田市

経過

本市水道事業の参考とするため、人工衛星のデータを活用した水道管の漏水調査の取組みについて調査した。

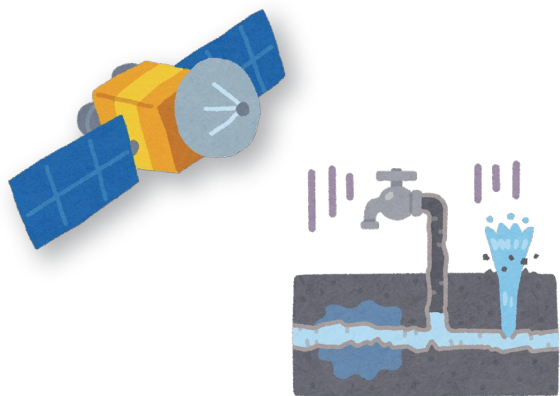
調査概要

豊田市では、水道事業において管路の更新及び修繕の優先順位付けをするにあたり、AI劣化予測診断ツールを導入した。当該ツールの精度向上を図るため、令和2年度に衛星画像の解析による水道管の漏水調査を一部地域で導入することとなった。この取組みにより、当初5年を想定していた調査期間が7箇月に短縮し、調査費用が大幅に削減された。また、漏水発見箇所数が増加した。

この取組みによる効率性が確認されたことから、調査対象を豊田市内全域に拡大し、令和4年からは宇宙ビッグデータから高精度で漏水可能性区域を判定する実証実験を行い、さらなる漏水調査業務の効率化を目指している。

まとめ

本市の水道事業は、人口減少により水道料金収入が減少傾向にあり、また、施設や管路の老朽化対策等のための投資費用が増加する見込みであることから、年々水道事業を取り巻く環境が厳しくなることが想定されている。そこで本市では、令和5年第1回市議会定例会に提出された「令和5年度西海市水道事業会計予算」において豊田市と同様の調査を行うための漏水解析・漏水調査業務委託料を計上している。当該取組みが本市の水道事業の改善に資することを大いに期待する。



50年後を見据えた伊那市の林業政策に迫る!!

テーマ

伊那市50年の森林(もり)ビジョン実行計画の取組みについて

調査日

令和4年11月2日(水)
長野県伊那市

経過

本市林業政策の参考とするため、地域の森林資源の有効活用による林業活性化の取組みについて調査した。

調査概要

伊那市では自然・森林を社会資本と捉え、「山(森林)」が富と雇用を支える50年後の伊那市」を基本理念とした林業政策を展開している。主な取組みとしては、地域材を使用した住宅等を建設する事業者への補助を行う地域材利活用促進や木質バイオマスの利用促進、間伐や松くい虫防除等の森林整備、地元小学校における森林体験等の教育交流を行っている。

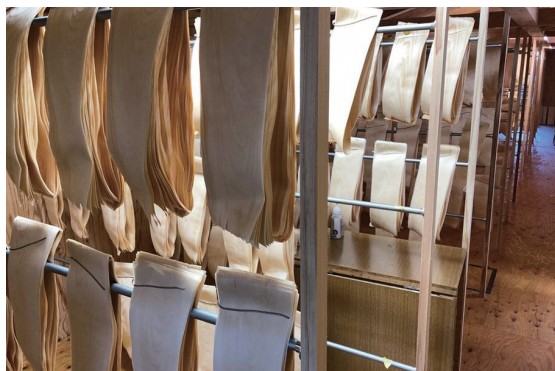
また、地域の森林資源を使い、家具や経木(木材を薄く加工した包装材)を製作している「株式会社やまとわ」にて、製作現場を見学した。このような民間事業者の存在も

伊那市の林業政策の構築にあたり心強い存在となっている。

まとめ

伊那市は50年後の次世代に森林・自然環境・農林業を引き継ぐことを宣言しており、それに基づいた様々な取組みは、本市でも喫緊の課題である林業再生において、参考になるものであった。

本市においても森林の重要性を周知し、市民参画を促すような取組みの実践を検討していただきたい。



「株式会社やまとわ」にて経木の製作現場



持続的な農業のために、基盤整備事業の現状を調査!!

テーマ

西海市における農地基盤整備事業の進捗状況について

調査日

令和5年2月2日(木)

小迎地区及び白崎地区農業競争力強化基盤整備事業実施箇所

経過

本市の小迎及び白崎地区で実施している農業競争力強化基盤整備事業の進捗状況について、調査を行った。

調査概要

小迎地区の基盤整備事業は、令和2年度に着工し、第1期工事(5.1ha)、第2期工事(5.2ha)で整備された樹園地では、随時みかんの苗木の植栽が進められている。令和5年度は、畑地の区画整理(1.6ha)や灌漑施設等の整備を行い、令和6年度での事業完了を目指している。

白崎地区は、平成30年度に着工し、第1期工事(7.6ha)、第2期工事(6.7ha)で整備された樹園地では、みかんが植栽され、既に一部出荷が始まっている。令和2年度からは、第3期、第4期工事として畑地の整備、令和4年度からは、灌漑施設や防風施設の整備が行われており、令和5年度の事業完了予定となっている。

まとめ

る。また、両地区においては、国の産地パワーアップ事業等を活用し、乗用草刈機やスピードスプレーヤー、肥料散布機等を導入し、労力軽減にも取り組まれている。

小迎及び白崎両地区の基盤整備事業は、みかんの園地が年々減少していく状況になんとか歯止めをかけ、産地を維持するために着手された事業である。今回、事業完了が近づいている現地の整備状況を確認し、持続的なみかん栽培が今後可能となることで、西海市の農業振興に大いに資することが期待できると感じた。今後、必要な附帯的施設等の設置について要望があった場合は、市は支援策を講じて生産基盤の充実に努めていきたい。



小迎地区での視察の様子

イノシシ被害の軽減を!!

テーマ

イノシシ等有害鳥獣被害の実態とその対策について

調査日

令和5年2月2日(木)

経過

本市におけるイノシシ等有害鳥獣被害の実態とその対策について、西海ブランド振興部農林緑推進課から資料に基づく説明を受け、調査を行った。

調査概要

有害鳥獣による農作物の被害額は、ワイヤーメッシュ柵や電気柵設置の効果により、平成22年度の5490万円をピークに減少傾向にあり、令和元年度は263万円と被害が抑えられてきたが、令和2年度から3年度にかけて再び増加しており、長崎県全体においても同様の推移となっている。

有害鳥獣被害対策は、防護、棲み分け、捕獲の3対策を地域ぐるみで徹底することが重要であり、本市においても当該対策に取組んでいる。

イノシシの捕獲数については、平成26年度以降、毎年2000頭を超える捕獲となっているが、その中でも、地域が主体となった捕獲組織である地域捕獲隊

まとめ

の捕獲頭数が伸びており、全体の3分の1を捕獲するまでになっている。また、農作物の被害は減少しているが、集落内にイノシシが出没するなどの生活環境被害も発生しており、その対策として、山と集落との間にワイヤーメッシュ柵を整備する自治会等に対し、イノシシ撃退事業補助として、資材費相当の補助を実施している。

有害鳥獣による農作物被害対策については防護対策が進展し、被害額が減少傾向にあるなど一定の効果がみられるが、今後は生活環境被害の増加が懸念されるところであり、生活環境被害対策については、行政区长に対する補助制度等の周知を徹底した上で、予算を十分確保して対策の推進を図りたい。



有害鳥獣対策により捕獲されたイノシシ

令和5年

第1回議会臨時会

会期

令和5年1月20日（1日間）

臨時会の概要

この臨時会では、1議案が提出され、下記のとおりの結果となりました。

議案第1号は、国の政策として、妊娠届を行った妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い支援を実施する「出産・子育て応援事業」及び保育所等の送迎用バスの置き去り防止装置設置を補助する「保育環境改善等事業」のほか、寄附金が当初の見込みを超えているふるさと西海応援寄附金の返礼品の事務費などに係る「ふるさと西海応援寄附金事業」を内容とする一般会計補正で、当該議案については予算決算常任委員会に付託され、委員会審査を経て、本会議において原案可決されました。

予算決算常任委員会

議案第1号 令和4年度西海市一般会計補正予算（第9号）
原案可決

この議案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億490万円を追加し、歳入歳出予算の総額を243億2282万6000円とするものです。

質疑

認定こども園等における送迎バスへの園児等の置き去り防止対策に係る装置とはどのようなものか。

応答

エンジンを切った後に、車両の後方にあるブザーを押さないと警報音が鳴る装置とエンジンを切った後でも、車両の後方で人が動いていると、それを察知して外部に知らせるといったような装置の2種類の整備を想定している。



令和5年第1回臨時会で審議した案件及び結果

議案番号	件名	付託委員会等	議決の結果
議案第1号	令和4年度西海市一般会計補正予算（第9号）	予算決算	原案可決





西海市立大崎小学校

6年 威 羽澄(せき はすみ)

私は、学校の休みに魚つりに行ったことがあります。海岸でつりをしていると、一度にアジを5匹つり上げました。1匹をつったときは違って、つりざおの振動が強く、とても手ごたえがあり、つりざおごと持っていかれそうになりました。その時、私は、海の生命を感じたような気持ちになりました。母は、「すごかね。今夜はごちそうやね。」と張り切っていました。その日の夕ご飯は、アジ三昧で、刺身、煮付けなどごちそうが並んでいました。西海市の海は、魚がいっぱいいいて、豊かだなと感じました。

私は、5年生のときに、総合的な学習の時間にSDGsについて学びました。海の現状について知るために、大崎の海を見に行きました。砂浜にはいろいろなところにごみがありました。私は海

が大好きなので、その様子を見て悲しくなりました。教室に帰って、なぜそのような状態になったのかクラスみんなで話し合い、ごみを削減するためには、どのようなことが大切かなどを考えました。みんなでごみ拾いをする、ごみのポイ捨てをしないなどの案ができました。そして、その学習でまとめたことを、「春を迎えるふれあい夢まつり」で発表しました。私は、海の大切さについてみんなに伝えることができうれしくなりました。

近くの公園にもごみが落ちていることがあります。特にお菓子のごみが多いです。わたしたちができることは、自分が食べたお菓子のごみを捨てないことや、ごみを見つけたら拾うことだと思います。そうすることで海のごみを減らすことにもつながると思います。

私は、西海市が大好きです。これからも美しい西海市のままでいてほしいと思います。そのために、私は、自分の身近なところから海や自然を守る行動をしていきたいです。皆さんも目の前にある問題から考えて、西海市の豊かな海や自然を守りましょう。



春を迎えるふれあい夢まつり



令和5年2月 No.68

毎回、楽しみに読んでいます。議員さん達の取組に今後も期待します。

(大島町 80代)



毎回、楽しみに読んでいます。議員の方々の活動が大変よくわかるようになりました。これからも西海市民のためにがんばってほしいと思います。

(西彼町 60代)



いつもは議会だよりは、サーと目を通す程度だったのですが今回全部じっくり読み、オンラインで村の件とかよくわかりました。次回からは、しっかり読みたいと思います。

(西海町 60代)

西海市の議会だよりは、時々娘が持ってきてくれるので読んでいます。とてもわかりやすく、とてもいろんなことにチャレンジしているなとつくづく感心です。(読み書きが好きなので)また持ってきてほしいです。

(長崎市 90代)



県道、国道の雑草、雑木が目立ちます。Uターン、インターン者もがっかりするのでは！病院が足りない。眼科や産婦人科が欲しい。西彼杵高校から東大、九大への合格者を出してほしい！...思い付きのまま書きました。

(大瀬戸町 70代)



郵便はがき

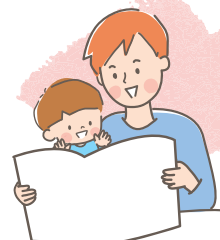
8572392

郵送される場合は63円切手を貼って下さい。

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷2222番地

西海市役所 議会事務局
「議会広報広聴委員会」行

(議会だより第69号)



議会の内容がわかりやすかったです。特に子育て世代なので、保育のことに關して興味があり、また次回も興味を持って読みたいと思っています。

(崎戸町 30代)



「いらすとや」の絵をたくさん使ってあって見やすくとても良いです。

(西彼町 30代)



裏表紙に
西海市議会クイズがあるよ！議会だよりをよく読んで解答してね！





第25回西海市議会クイズ

(1) 令和5年度西海市一般会計予算の議案番号は？

① 議案第2号

② 議案第21号

③ 議案第29号

(2) 市政一般質問を行った議員は何人？

① 9人

② 11人

③ 12人

(3) 総務文教常任委員会に付託された議案数は？

① 6件

② 9件

③ 12件

(4) 産業建設常任委員会で訪れた「人工衛星のデータを活用した水道管の漏水調査について」の視察場所は？

① 長野県伊那市

② 熊本県高森町

③ 愛知県豊田市

応募方法

はがき、FAX、メール、入力フォームにて、住所・氏名・年齢・クイズの答えを明記してご応募ください。

※はがきは、お近くの総合支所又は市役所本庁議会事務局へ提出いただけます。

応募先

〒857-2339

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸

戸瀬浦郷2222番地

〈FAX〉

0959-3710226まで

〈メール〉

rikai@city.sakai.lg.jp

〈入力フォーム〉スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き、応募ができます。



締切

令和5年6月9日(金)消印有効(9日支所提出分まで有効)

特典

全問正解者の中から抽選で3名の方に、**QUOカード(1000円分)**をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※落選通知は送付しませんので、ご了承ください。

〔個人情報取扱について〕

ご記入いただきました個人情報等は、商品発送などの目的以外には利用いたしません。

第24回西海市議会クイズ解答

(1)② (3)③
(2)② (4)①

応募総数21名(正解者19名)

編集後記

爽やかな五月晴れが続き、寒からず暑からずのよい季節がやってきました。その頃に咲く、5月の花「スズラン」、その香りは、集中力を高め作業ミスを減らし疲れにくくする効果があると言われます。花言葉は、幸福の再来。「コロナよ、さようなら。市民の皆様は、幸福の再来。」と切に願う。さて、広報広聴委員会発行の議会だよりを、ご愛読いただき誠にありがとうございます。各年層の方が見やすく、楽しんでいただける様に工夫を凝らした編集をモットーに、取り組んでいます。如何でしょうか？次号からは、新しい広報広聴委員会の発行となりますが、より一層楽しんで愛される便りを届けられるように努力して参りますので、引き続きのご愛読と、ご指導の程、宜しくお願いいたします。

(荒木 吉登委員長)



議会広報広聴委員会

第25回西海市議会クイズ回答

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

郵便番号 〒

住所 市 町 郷 番地

ふりがな

氏名

年齢 歳

議会だよりについての感想またはご意見・ご要望

今後いただいた感想、ご意見は匿名で掲載させていただく場合があります。



議会
だより

No.69

令和5年
5月8日発行

発行責任者◎西海市議会議長
編集◎議会広報広聴委員会

〒857-2392 長崎県西海市大瀬戸町瀬戸浦郷2222
TEL.0959-37-0075



この「西海市議会だより」は環境に配慮し再生紙と、揮発性有機化学物(VOC)の発生を低減できる植物油インキを使用しています。